



2026年6月16日

各位

会社名 株式会社インテージホールディングス
代表者名 代表取締役社長 仁司 与志矢
(コード番号 4326 東証プライム市場)
問合せ先 取締役 竹内 透
電話番号 03-5294-7411(代表)

報告セグメントの変更に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2027年6月期第1四半期連結会計期間より、報告セグメントを変更することを決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 変更の理由

当社グループは、顧客業界と提供サービスをベースにして、「マーケティング支援（消費財・サービス）」、「マーケティング支援（ヘルスケア）」および「ビジネスインテリジェンス」の3つを報告セグメントとしておりましたが、2030年の目標達成にむけ、新たなビジネス価値の発揮や全社一体の価値創出を通じた顧客の課題解決を実現することを目的として、「Insightセグメント」、「Data Techセグメント」の2区分へ変更いたします。

リサーチのノウハウの「深化」と「テクノロジー化」で事業成長を目指す『Insight』と、顧客ビジネスの「仕組み化」と「活用支援」で事業成長を目指す『Data Tech』の両翼で総合力を上げていくことを目指します。

本変更により、各セグメントにおいて人的資源及び資金を含む経営資源の最適配分を進め、グループ収益の最大化を図ってまいります。

2. 変更の概要

新セグメント

名称	概要	
Insight セグメント	<ul style="list-style-type: none">長年培った顧客理解のノウハウの「深化」既存のリサーチ事業にAI・テクノロジー活用を取り込んだ「進化」国内外ともに事業成長ドライブとなるアセットの獲得による「拡大」	
	データプラットフォーム事業	パネルデータ（消費者、小売店、医薬品など）、リアルワールドデータ（レセプトや処方情報など）のデータベースに係る事業
	リサーチ&コンサルティング事業	カスタムリサーチ、データ分析・解析、CXコンサルティングなどの事業

	グローバルインサイト事業	海外に係る調査・分析（インバウンド・アウトバウンド）、グローバルのサービス・ソリューション展開
Data Tech セグメント		<ul style="list-style-type: none"> 顧客データを軸としたお客様の「データ基盤」の構築支援 データ活用業務に一气通貫で対応できる「プラットフォーム」の提供 顧客の事業成長につながる「データ活用」の支援
	マーケティングDX事業	広告・販促・プロモーションを含むマーケティングの意思決定・実行支援の領域
	ビジネスプロセスソリューション事業	システム開発、プラットフォームシステム、データ統合・分析サービスなどのデータ活用領域

旧セグメント

セグメントの名称	事業内容
マーケティング支援 (消費財・サービス)	独自に収集した各種データ、リサーチ技術、データ解析力等を基盤としたデータサービスやカスタムリサーチ、分析モデル、コミュニケーションサービス等
マーケティング支援 (ヘルスケア)	一般用医薬品・医療用医薬品等のヘルスケア分野に関するパネル調査、カスタムリサーチ、コミュニケーションサービス等
ビジネスインテリジェンス	ソフトウェアの開発・販売から、システムの運用、維持・管理、データセンター運用等

3. 変更の時期

2027年6月期第1四半期決算より、変更後のセグメントにて開示いたします。

以 上